

湘南浦高会通信 第11号

2020年1月15日

<ご挨拶> 会長 平井 隆一 (21)

新年おめでとうございます。令和時代になり初めてのお正月はどのように過ごされましたか。今年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、世界から日本が注目される年になります。

年末から始まった高校ラグビー選手権では、3回目の出場となる我が母校のラグビー部が岡山県立玉島高校を破り花園初勝利、続いて第2戦目の青森県のスポーツ校青森山田高校も退け、元日の3回戦で強豪神奈川県代表の桐蔭学園と対戦しました。優勝候補筆頭のチームだけあって強く、浦高も平均10kgの体重差を跳ね返して頑張りましたが、78-5と大差をつけられての敗北でした。松永主将が青森山田に勝利した後の一言「OBに助けられて来た。恩返ししたい」が特に印象的でした。

さて、昨年6月の総会および「湘南浦高会通信 第10号」の発行から少々時間が経過してしまいましたが、この間、皆さまのご協力を得て当初予定しておりましたイベントは、順調に実施してまいりました。今回の通信はイベントの活動報告が中心となりますので、是非ご一読いただき各イベントの内容をご確認ください。できましたら、一人でも多くの方が今後のイベントにご参加いただき、湘南地区の同窓生の輪を広げていきたいと願っています。

なお、今年の湘南浦高会総会は、6月20日(土)14:30から藤沢商工会館で開催する予定です。総会後の講演は、これまでは医師からの健康に関する話が多かったですが、今回は娯楽の殿堂の落語にする予定です。ゲスト講師として落語家の三遊亭若圓歌氏(真打。三遊亭圓歌=元歌奴の愛弟子。圓歌師匠の十八番だった「授業中」などが持ちネタ。鈴木演芸場、浅草演芸ホールで出演中)をお招きする予定ですので、こちらにも多くの皆様のご参加をお待ちしております。

結びになりますが、今年も会員の皆様には昨年同様のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

★ ★ ★ ★

<イベント実施報告>

1. 熊澤酒造 ビール工場見学および昼食懇親会

鵜塚 芳夫 (21)

2017年のキリンビール(生麦工場)、2018年のアサヒビール(神奈川工場)に続き、第三弾として7月11日(木)にビール好き11人が集まり、地元(茅ヶ崎市)の酒造会社の熊澤酒造に見学に行きました。夏場なので、残念ながら日本酒の仕込みシーズンは終了しており、地ビールの工場見学を行いました。

茅ヶ崎駅からJR東日本のローカル線の相模線で最寄駅の香川駅で下車し、徒歩で熊澤酒造に向かいました。11時前に熊澤酒造に到着し、11時からビール工場の見学を行いました。以前実施した大手ビール工場の工場見学とは全く違い、酒造メーカーが手掛けている地ビール工場の見学ですから、あっという間の見学で、今回のイベントの本来の目的でもある、昼食懇親会の会場「MOKICHI TORATTORIA」へ移動しました。

ここは、敷地内で熊澤酒造が経営するこの地区ではかなり有名なイタリアンレストランで、平日のお昼もかなりにぎわっていました。そこでの昼食ですが、今回は熊澤酒造で作っているビール・日本酒各数種の飲み放題付を予約しており、その後はたっぴりとビール・日本酒を堪能したのは言うまでもありません。

今年も、ビール工場や酒造メーカー見学等は続けていきたいと思えます。



<熊澤酒造 ビール工場見学および昼食懇親会 参加者> (敬称略)

早野 総和(11)、山根 圭一(13)、芳賀 八郎(14)、今井 昭信(15)、野原 輝夫(15)、今泉 治仁(22)、喜井 博之(24)、平井 隆一(21)、原田 洋(21)、鵜塚 芳夫(21)、吉田 学(23)

★ ★ ★ ★

2. 第5回ゴルフコンペ 大出 佳和 (27)

湘南浦高会の第5回のゴルフコンペを10月31日(木)に三島カントリークラブで開催しました。当日は薄曇りで少し肌寒い天候でしたが、和気あいの楽しいプレーができました。

過去4回のゴルフコンペの報告ではあまり成績のことは記載しておりませんが、今回は今まで参加していない方が気軽に参加できるように、どの程度のレベルかをお知らせします。

- ・参加8名の平均スコア：105
- ・スコアの分散度合：

80台：2名、90台2名、100台1名、110台1名、
120台以上：2名

上記のようなスコアですので、決してハードルが高いコンペではありません。

以前の報告にも書きましたが、三島カントリークラブからは駿河湾と富士山の素晴らしい眺望が望めますし、プレー後には露天風呂から富士山頂が正面に見えます。費用も湘南のコースとは違い1万円程度です。交通の便を気にしている方は、近くの方との乗り合いで来られるように調整もしますので、ぜひゴルフをやられる方をご参加ください。

尚、次回は2020年4月16日(木)、三島カントリークラブで開催予定です。2月には募集案内をお送りします。



<ゴルフコンペ参加者> (敬称略)

七海 耕一(14)、野原 輝夫(15)、榎本 孝雄(15)、
花俣 和男(21)、今泉 治仁(22)、平井 隆一(21)、
原田 洋(21)、大出 佳和(27)

3. 紅葉の鎌倉を歩く 平井 隆一 (21)

素晴らしく晴れた初冬の日、湘南浦高会主催の「鎌倉散策」は、鎌倉ガイド協会の重鎮である坂本哲夫氏(18)に今年も案内役をお願いし、江ノ電を利用した海岸沿いコースを歩きました。今回の最大の収穫は、稲村ヶ崎から望む富士山と江ノ島の絶景でした。その経歴から鎌倉を知り尽くしているガイド協会の坂本氏をして「こんな素晴らしい富士山と江ノ島を見たのは初めてだ」と言わしむほどの絶景でした。その絶景を写した写真を末尾に掲載しましたので、ご堪能下さい。

12月8日(日)遠く埼玉県からも参加したメンバー11名は、坂本氏によるコースの説明を受け、いざ出発。鎌倉駅西口に回って江ノ電に乗車。コースは、鎌倉駅→(江ノ電)→極楽寺駅→(徒歩)→極楽寺拝観→(徒歩)→稲村ヶ崎公園→(徒歩)→稲村ヶ崎駅→(江ノ電)→江ノ島駅→(徒歩)→龍口寺拝観→(徒歩)→江ノ島駅→(江ノ電)→藤沢駅の半日コース。

【極楽寺】

宗派は真言立宗で北条重時が開基 開山は忍性菩薩古絵図によると往時の境内には施薬院、療病院、薬湯寮などの施設もあり、医療・福祉施設としての役割も果たしていたそうである。現に忍性が使ったといわれる製薬鉢や干服茶臼が今も残っている。忍性は人間だけでなく、病気や年老いた牛馬の面倒を見る舎も建てるなど、ボランティアの先駆者とも言える徳の高い僧侶で、人々からは医王如来と崇められた。

【稲村ヶ崎】



【稲村ヶ崎にて、富士山をバックに記念撮影】
由比ガ浜と七里ガ浜の間を分けるように突出した岬。形が稲束を積み重ねた稲叢に似ていることからこの名がついたという。この稲村ヶ崎は元弘3年(1333

年)の新田義貞による鎌倉攻めの故事が有名。5月8日に本拠の上野国新田荘で挙兵した義貞は、途中の戦いで幕府軍を破って鎌倉に迫った。18日から三手に分かれて鎌倉入りを図り、21日には自ら軍勢を率いてこの稲村ヶ崎を越えようとしたができなかった。そこで義貞は黄金の太刀を海に投じて祈ったところ、夜中に潮が引き始め干潟となり、鎌倉に攻め入ることができた、と太平記に書かれている。鎌倉の守りはこの地で崩れ、5月22日、150年余続いた鎌倉幕府は滅亡した。

【龍口寺】

宗派は日蓮宗。創建は1337年、開山は日法日蓮四大法難の一つ、龍ノ口法難の霊跡。幕府の怒りを駆った日蓮は、文永八年(1271年)に捕えられ龍ノ口刑場で斬首されようとした。石の上に座した日蓮に役人が刀を振り上げた時、江ノ島の方から強い光が飛び渡り処刑ができなくなった。日蓮は死刑を免れ、佐渡に流された。日蓮没後、門下の日法がこの地に草庵を開き、自作の日蓮像と敷皮石を安置したのが当寺の始まりという。その後、慶長六年(1601年)に島村采女の土地寄進を受けて日尊が一寺とした。

【懇親会】

午後の1時丁度に藤沢駅に到着し、懇親会場へ。ここで毎年の参加メンバーの一人である浦高同窓会事務局次長の藤野龍宏氏から、この度の全国大会に浦高ラグビー部が出場することについて説明があった。第一回戦の相手は岡山県の玉島高校に決まったが、同じ県立同士の対戦となり、そして一回戦に勝つと比較的強豪校の少ない籤運であること、前回チームより今回のチームの方が実力は上であること、などの嬉しいお話の披露がありました。また、同窓会の社団法人化に関する状況説明もありました。

続いて卒業年度順に参加者の自己紹介がそれぞれからあり、武勇伝あり苦労話あり、レベルの高い趣味の話が出るなど、時間の経つのも忘れるほどの和気藹々とした懇親会でありました。

2時間の制限時間一杯の懇親会を終え、また次回の再会を期して藤沢駅で散会しました。

<鎌倉散策参加者> (敬称略)

浜野 新(10)、鯨井 光夫(19)、新藤 哲雄(20)、藤野 龍宏(22)、和久津 孝(30)、以下湘南浦高会

早野 総和(11)、野沢 芳久(13)、河田 勝夫(14)、坂本 哲夫(18)、今泉 治仁(22)、平井 隆一(21)、原田 洋(21) 以上



[稲村ヶ崎公園からの絶景]

★ ★ ★ ★

<会員コラム 執筆者 募集>

*会員コラムは、会員の皆さんどなたがご寄稿いただいても構いません。高校時代の思い出や同期生・同窓生との交流について等をお寄せください。

連絡事項・今後のスケジュール

<会員交流イベント>

- ・会員懇親会
3月7日(土) 16:00~ 七福 藤沢店
- ・第6回ゴルフコンペ
4月16日(木) 三島カントリークラブ
- ・大磯散策(第二弾)
5月中旬 (オープンガーデンの開催日に実施)
- ・湘南浦高会第7回総会
6月20日(土) 14:30~ 藤沢商工会館

詳細は決定次第ご案内いたします。

皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

編集責任者: 大出 佳和(27回・事務局長)

発行責任者: 平井 隆一(21回・会長)